

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：

事業所名： 放課後等デイサービス 放課後等デイサービス とことこ本舞台教室

対象人数（保護者） 20人 回答者数 14人 回収 70%

環境・体制整備	チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	3		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	8	1	室内は配慮されていると思います。ただ、教室自体が古いビルの3階のため仕方ないことではありますが、階段が狭くて暗くて使いにくいとは思っています。
	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	13	1		
適切な支援の提供	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12	2		公園で外遊びをしたり、ロケハウスに行ったり体を動かす事がありとても良いです。 特にボーリングに行った時は、子供がとても喜んでいました。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	6	3	高齢者や地域の人との関わりはある様子ですが、児童との交流については子供に聞いても何も言われないので把握していません。 特に望んでいない公園に行き、遊びに来ていた他の子たちとも仲良く遊ぶ事もあるそうです。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	2		面談の回数自体が少ないので何とも言えませんが、話はいつも丁寧に聞いて頂いています。また、送迎時にその日の様子を教えて下さる先生も多いので、とてもありがたいと思っています。 面談など頻繁にあるわけではありませんが、ハバの上の活動報告などで子どもの様子をしっかりと伝えていただいていると感じています。
保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	5	8	コロナやインフルの流行との兼ね合いもあり、父母の会の活動や保護者会等が行われたことはなかったように思います。 特に望んでいない皆 それぞれ 障害の種類も違うので 親同士の交流は無い方がよい 今は共働きのご家庭も多いですし、感染症対策もあり、保護者の集まりは難しいのかなとも思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	6		苦情を入れたことがないのでわかりません。 わからぬ苦情に至ったことがないのですが、話をしやすい雰囲気だとは思います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮がなされているか	14			LINEで職員の方と連絡が取れますし、何かあった時相談しやすい環境だと思えます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	5		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	7	2	マニュアル自体はあると思うのですが、私がきちんと把握していないので、何かあったら再度確認する形になっています。 利用開始時に、説明がありましたがその後は...覚えていないので確認しようと思います。 面談が年に何回かあるので、そのたびに確認という感じで説明をして頂けたらいいなと思います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	5		子供に聞いても何も言わないので実際に実行しているかはわかりませんが、保護者に特に告知はなかったように思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1		自分のことをあれこれ話す子ではないのですが、お休みするときはがっかりしているので、楽しく通所していると思います。 毎週楽しみにしています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13	1		どの先生も親身に接し、できたことをたくさん褒めてくださるようなので、子どもはいつも楽しくそうです。家だとどうしても叱りがちになるので、子どもの心の拠り所として、とてもありがたく思っています。 おやつを工夫してほしい 手作りおやつや軽食があると良い
送迎対応	⑲	送迎は正しく行われているか	14			
	⑳	運動療育は役に立っているか	9	5		ホケモンヨガとかがそれにあたるとかと思いますが、役に立っているかという点何とも言えませんが、本人はとても楽しく取り組んでいる様子です。
運動療育						
	㉑	今後やってほしい療育はあるか	7	4	3	体操と英会話、野菜とか果物を育てるとか？ いつも親身になって子供の成長につながる指導や取り組みをしてくれています。親子ともども十分満足しています。ありがとうございます。 今のままで満足しています。 ルールのあるゲームなどをやって、勝敗を受け入れられるような機会があればいいと思います。また、他の児童との交流を積極的にするタイアップではないので、何人かでそういう遊びをすることで、交流のきっかけになったらうれしいです。 鉄棒や縄跳びなど 料理や運動の時間を増やしてほしい 授業参観、または保護者参加の出来る日があれば嬉しい

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	83%	17%	0%	
	2 職員の配置数は適切であるか	67%	33%	0%	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%	17%	17%	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	83%	17%	0%	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0%	83%	17%	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	83%	17%	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	67%	33%	0%	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	83%	0%	17%	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50%	50%	0%	
	14 子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を通宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	83%	17%	0%	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	83%	117%	33%	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	
	17 日々の支援に関して、正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	67%	33%	0%	

20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	83%	17%	0%	
21	学校と情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	83%	17%	0%	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもとの主治医等と連絡体制を整えているか	17%	67%	17%	
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	33%	33%	33%	
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	100%	0%	
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	50%	0%	
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のないうち子どもと活動する機会があるか	67%	33%	0%	
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	83%	17%	0%	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	17%	33%	50%	
30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	83%	17%	0%	
31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	17%	50%	33%	
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83%	17%	0%	
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	67%	33%	0%	
35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	

保護者への説明責任等

関係機関や保護者との連携

37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	67%	33%	0%	
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	33%	50%	17%	
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	83%	17%	0%	
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	50%	50%	0%	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0%	100%	0%	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	33%	50%	17%	

非常時等の対応

職員による自己評価

A 環境面

- ・ ほぼ満足

B 児童への支援内容

- ・ ほぼ出来ている。充実させるよう努力している。

C 関係機関との連携

- ・ 地域との連携に繋がる活動に参加している。

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・ 丁寧に接するよう努めている。

E 非常対応

- ・ リニューアルは作成済みであるが、非常勤メンバーには分かりづらい状況。
- ・ 避難訓練や防災管理は定期的に行えている。

保護者による評価

A 環境面

- ・ ほぼ満足

B 児童への支援内容

- ・ 活動プログラムには満足

C 事業所からの情報発信

- ・ 満足

D 非常対応

- ・ どちらとも言えないという意見がややあった。

事業所内での分析

【共通点】

活動内容は職員全員が必ず企画、担当し、実施前に話し合っており、保護者との連絡には細心の注意を払い、きめ細やかな対応を心掛けている。その成果なのか、回答を頂いた保護者全員から満足とお答え。

【相違点】

非常時対応についてはリニューアルが完成したところで、年2回、利用児童全員の避難訓練参加を実施しているが、保護者への周知が足りていないと考えられる。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・利用児童の年齢が近い。活動内容の目的を絞りやすい。
- ・職員の年齢層が幅広く、経験や知識が豊富で良い人材が多いことが、様々な活動に役立っている。

事業所の改善点

- ・活動内容を更に研究し、充実させたい。
- ・おやつがワンパターンになっており、食べずに持ち帰る子もいる為、工夫が必要だと考える。

事業所の改善への取り組み

- ・活動中に調理する機会を増やす。
- ・非常時のマニュアルについて保護者に周知する。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- ・どの項目も概ね満足して頂けていると考える。
- ・地域交流、保護者間交流の在り方を検討していきたい。